



《 みんなの北三瓶・・・北三瓶は一つです 》

令和8年2月19日 第201号



発行：北三瓶まちづくりセンター

防災講演会 「今すぐできる、防災への備え」

1月25日、大田市危機管理課より幸村卓巳様を迎えて講演会が開催されました。雪の降る出にくい天気でしたが約30人の皆さんに参加いただきました。

幸村さんは、阪神淡路大震災（平成7年1月17日 5時46分 マグニチュード7.3）の時大田市消防として神戸に行かれた方です。

初めにその時の様子についてお話くださいました。今とは違い情報量が少なく神戸の地に立ち、初めて現実を受け入れ、日頃訓練をしているプロでも恐怖だったといわれました。直下型の地震に見たことのない光景が目の前に広がっていたと・・・。

話したくない事実を聞かせていただきましたこと感謝いたします。

あれから30年、たくさんの災害が各地でおきました。そのたびに災害に対応する情報、防災グッズ、避難場所の充実が整備されていますが幸村さんは

防災力と減災力で自分の身を守ることを教えてくださいましたのでお知らせします。



減災力への取り組み

1. あなたのお宅やご近所は安全ですか？

大田市ハザードマップで自分の家がどのような場所であるか確認します。
地域は土砂崩れの場所が多い。立石は水没の恐れあり（伊佐川）

2. 日頃から準備をしておく 非常持出袋

火を通さずに食べられるもの（栄養ゼリー） ペットボトル1～2本
歯磨き ウエットティッシュ 下着 靴下 タオル ビニール袋 お薬 お薬手帳
健康保険証 マイナンバー 杖 眼鏡 筆記用具 現金など

自宅非難が安全な場合もある

ライフライン停止時 在宅避難 最低3日間 の備蓄品
レトルト食品 缶詰 栄養食品 お菓子 スープ 飲料水2日分（3リットル）
マッチ ろうそく カセットコンロなど
非常用簡易トイレ

3. ご家庭や暮らしの中での工夫

観音開き自動ロック 転倒防止つっぱり棒
ガラス飛散防止シート
タンスなど倒れてくるものの近くで寝ない

4. 地域とのつながりを大切に

防災・避難訓練 など参加する（常会などで話し合ってみるのもいいですね）



日頃からの習慣＝最強の備え！できることを繰り返しやってみよう！



猿 対策第17弾



えっ！どこから来たの？どこへいったの？小豆原大作戦

12月17日ころ上野城から小豆原で10匹以上の猿発見。鳴き声が止まらない。下多根みかんをやられる。小豆原大橋5匹以上が川から上がりそれを追いかけて中多根へ。また川から上がり中津森。小豆原大橋の山にいるという情報を得てドローンで搜索。発見できませんでした。(1群れ)

12月22日、山留センターから上の道路で猿の目撃。3人で追いかけたが山留の裏山へ逃げた。それから目撃がない(1群れ)

年があけて1月6日ごろ下多根に集団がうろうろする。1月12日小豆原で畑に20匹に現れる。小豆原各地で猿の気配が・・・1月15日小豆原で猿の群れが田んぼに。夕方、威嚇発砲。山で猿の鳴き声が。日が暮れるまで様子を見て、次の朝出ると予測し引き上げました。翌朝、小豆原大作戦開始！まずは山から追い出すため数人で発砲！気配なし。中多根方向に逃げたか？出てこない？」「年末は川から上がってきたのに？」夕方小豆原を包囲するように配置。遠くで声がするよな、しないよな。この日、佐比売山神社から小豆原埋没林までゆずや畑に被害あり。翌朝、小豆原を巡回する。しーんと静まり返る。霜が降って寒いからかな。暖かくなったらでる・・・

出た！多根の格納庫に群れがいると。それからしばらくして猿の声。煙火発砲。午後から作戦開始にする。多根集会所前で作戦会議。でも出る気配がない。どこからどこへ逃げたの？翌朝小豆原巡回。シーンと静まっている。「昨日のことなのだけど、12時半ころ格納庫あたりに猿をみた。木の上にも」報告あり。その1時間後に作戦会議をその場所ですしていたのです。残念でした。しかし、それから気配がなく小豆原から猿を見かけませんでした。追い払いに成功し、安心しましたが、次の日 上野城で群れ出沒。このことを県へ報告。

昨年、県へ報告した目撃数で出ている結果が送られてきました。多根2群、野城1群でした。年明けから大騒ぎの猿は野城の猿だったようです。

昨年の冬も小豆原・中津森で群れが目撃されています。

暖かいので冬はこの地に集まりやすいのでしょうか。

小豆原大作戦は皆さんの協力で収まりました。毎日、集まっていたいただきありがとうございました。結果は出なくとも追い払い成功！

群れの追い払いは人数を揃え方向を決めて打つことが大事です。煙火の音に猿が慣れてしまわないよう脅すような間隔で打つことも大切です。見回りも効果あります。なにもしないことは猿にとって住み心地がよくなるばかりです。

他人事と思わず協力をお願いいたします。



適切な充電方法と設定

★80%～20%の間で使う

※100%まで充電せず、
0%まで使い切らない

Android

設定→バッテリー→インテ
リジェントチャージ

iPhone

設定→バッテリー→バッテ
リーの状態と充電

スマートフォンの充電を適切にする設定を行うことで、バッテリーの寿命を延ばせます。

リチウムイオン電池は、満充電や過放電を繰り返すことで劣化が進みます。調査によると、充電を80%で止めると寿命が約1.5倍になるとも言われていますが、90%でも十分な効果があります。

設定方法

Android スマートフォンの場合:

設定アプリを開きます。「バッテリー」を選択します。「過充電防止機能」をONにします。

これにより、充電が90%で自動的に停止します。

一部の機種で「バッテリーケア」や「いたわり充電」などの名称で設定されています。

iPhone の場合

設定アプリを開きます。「バッテリー」を選択、「バッテリーの状態」をタップ。「最適化されたバッテリー充電」をON。これにより、充電が100%の状態でも長時間放置されることを防ぎ、バッテリーの劣化を軽減します。

設定方法は機種によって異なるため、具体的な手順を確認しながら行ってください。

他にも使う際に、出てくるマーク（表示）の意味を知っていると使い易いです。

「マナーモード」の種類

- 
通常モード
音が鳴り、振動します
- 
通常マナーモード
音は鳴らず、振動します
- 
サイレントモード
音は鳴らず、振動しません

画面の最上部に、各種の情報や通知が来ている事を伝えてくれる表示が出ています

各種通知

各種情報



総務省デジタル活用支援推進事業テキストより

情報いろいろ

(問い合わせ/申し込み:北三瓶まちセン 0854-86-0478)

地域食堂 やまぼうし

日時:①令和8年2月21日(土)11:30~15:00 ② 3月11日(水)11:30~14:00

場所: 北三瓶まちづくりセンター 料金:大人500円 子ども200円

問い合わせ:北三瓶まちづくりセンター(大國)0854-86-0478



サル対策検討会



日時:令和8年2月22日(日) 午前10時~

場所: 北三瓶まちづくりセンター 専門家の澤田氏・岩下氏が来られます。

消防団より 多根分団 山口分団 合同訓練のお知らせ

春の火災予防運動に伴い多根分団・山口分団による合同訓練を実施いたします。

実施日 令和8年3月1日(日) 午前8時30分頃
想定 午前8時30分に北三瓶小・中学校にて火災
訓練内容 両分団による合同放水訓練。
校舎には放水せず、校舎正面の法面に向けて放水。

各分団それぞれサイレンを鳴らして出動しますので驚かないようにお願いいたします。

春 まちカフェ



3/3(火)~3/13(金) *土・日曜日は休み



春が待ち遠しいですね🌸 まちセンの展示を見ながら、お茶を飲みませんか?

ひな人形 と 武者人形 パッチワーク、手芸作品 を展示

展示に協力して下さる方を募集!ご連絡下さい!

まちづくりセンター (0854-86-0478)